

こんにちは 共同作業所ふきのとうです!!

心の健康に不調がある、不安や悩みを聞いてほしい、誰かと話したいけど大勢の人と話すのが苦手、みんなの集まる所には行きたくないなど、そんな思いの方へ

まず一歩踏み出して、共同作業所「ふきのとう」に、話しに来てみませんか？初めての方大歓迎!!
家族の方の参加、見学もお待ちしています。

- ・場 所 介護予防センター 鏡野町古川439-1
- ・開 所 日 週3回(火、木、金) 10:00～15:00
- ・お問合せ先 共同作業所 ふきのとう(火・木・金) 直通TEL&FAX 0868-54-1132
鏡野町役場 保健福祉課(保健指導推進センター)
保健師 TEL 0868-54-2025 FAX 0868-54-2891

◎ふきのとうでは、刺し子の花ふきんや牛乳パックのいす作り、さをり織り、フルーツキャップ内職などの作業を行っています。
作業の後の休憩、お茶を飲みながらのおしゃべりも楽しいですよ。

◎さをり織りを体験してみたい方募集!

材料代は実費になりますが、随時ふきのとうにお問い合わせください。



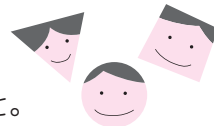
3月は「自殺対策強化月間」

現代社会では、誰もが心の健康を損なう可能性があります。国民一人ひとりが自殺を特別な事ではなく、身近な問題として受け止めて、自殺の危険を示すサインに早く気付き、声をかけて話を聞き、必要な支援につなげて見守る意識を持ちましょう。

大切なことは

「気づく」「傾聴する」

「つなぐ」「見守る」こと。



コラムでスタディ!

「在宅医療・介護連携事業推進協議会」では、住みやすい地域づくりを目指して活動を進めています。

「ケアマネジャー(介護支援専門員)の役割」

鏡野町地域包括支援センター 主任介護支援専門員 安井 純二

「家族が病気やケガ、加齢により介護が必要になった時、どこに相談すればいいのだろう?家族みんなが若くて元気な時には、こんなことは考えもしなかった。」

介護が必要な状態で在宅生活をするようになった場合、家族による介護だけでは体力的、精神的に疲弊した状態になる時が来ます。在宅介護は先が長く、家族の力だけでは、長続きしないと言われています。

介護が必要になった時の相談先のひとつがケアマネジャー(介護支援専門員)です。

ケアマネジャーは、介護保険、福祉や医療の制度に関すること、福祉用具の使用、介護サービスの利用など様々な相談に乗ってくれます。

また、医療機関、介護サービス事業所や介護保険施設、社会福祉協議会、地域包括支援センター、行政などとの連携もとれているので、早期に支援してもらうことができます。ケアマネジャーは単なる相談係という立場だけではなく、介護の必要

No.9



な人の在宅生活について、ご本人と一緒にご家族の気持ちに寄り添い、一緒に考え、安心して在宅介護が続けられることを目指しています。介護サービスを利用することで、ご本人の心身機能の改善や家族の介護負担の軽減などにつながり、在宅介護が長続きします。

ケアマネジャーは居宅介護支援事業所、地域包括支援センターなどに配置されています。鏡野町には、居宅介護支援事業所が6か所、地域包括支援センターは1か所あります。詳しい場所や連絡先は保健福祉課介護保険係にお尋ねください。

ケアマネジャーへの相談は無料で、どの事業所に相談するかも自由です。

介護のことで困ったり不安に感じたら、遠慮なく居宅介護支援事業所や地域包括支援センターにご相談ください。ケアマネジャーが親切、丁寧に相談に応じてくれます。